

## 相対評価で明らかとなった課題

- ・結果を出したのに下位区分、職員のモチベーションが低下
- ・働きに差がない職員の評価に苦慮
- ・所属部局規模が評価結果に影響
- ・異なる評価者の調整が困難
- ・顔も見たこともない職員の評価が困難
- ・評価結果に職員が納得していない
- ・評価者と開示者が異なり、納得いく説明が困難